小金井市教育委員会 学校教育部

2学期の教育活動開始に当たって

現在、コロナウイルス感染症の流行主体となっている変異株は、若年層にも感染リスクが高く重症化が懸念されています。

この状況を鑑み、小金井市立学校では、新学期が始まるに当たり、小金井市医師会とも連携し、感染症対策を徹底して教育活動を進めてまいります。

具体的には以下のことを実施してまいります。

- 1 チェックシートを活用し、校内での感染防止体制を再徹底して教育活動に臨みます。
- 2 緊急事態宣言中は、習熟度別学習など学級をまたいでの教育活動を控えます。
- 3 児童・生徒に対し、毎日の健康観察の徹底、給食時の注意、望ましい手洗いの仕方、ソーシャルディスタンスをとること等について改めて指導を実施します。
- 4 在校中に体調不良の児童・生徒が出た場合の対応手順について、校医の先生からの助言を得ながら詳細に確認します。
- 5 児童・生徒、教職員に感染者が出た場合は、速やかに校医の先生に相談し、学級・学年も しくは学校全体での臨時休業の実施について検討します。

~ご協力のお願い~

感染拡大の防止に関しては、保護者の皆様のご協力が欠かせません。毎日の健康観察を<u>保護者の方も含めて</u>徹底していただき、お子様又は保護者の方に風邪症状等がみられる場合には 無理に登校せず、ご家庭にて様子を見ていただくようお願いいたします。

また、感染力の強い変異株に対応するため、登校時にお子様の着用するマスクについては、 不織布マスクなど**飛沫拡散の抑制効果が高いもの**を着用するようご協力お願いいたします。 なお、お子様がコロナウイルスワクチン接種や接種による副反応の影響で学校をお休みす る場合は「欠席」とはせず、「出席停止・忌引き等」となります。